



日本共産党 荒川区議会議員

Japanese Communist Party

横山幸次 区政通信

E-mail:kouji.office@gmail.com

907 2024年9月22日
日本共産党荒川区議会議員団
区役所控室 3802-4627
横山事務所
荒川区町屋5-3-5
&fax 3895-0504

定例法律相談
10月7日(月)
18時~20時
横山区議事務所
お気軽にご相談を



12月2日から「マイナ保険証がないとダメ」...?
区として正確な情報発信で区民の不安解消を

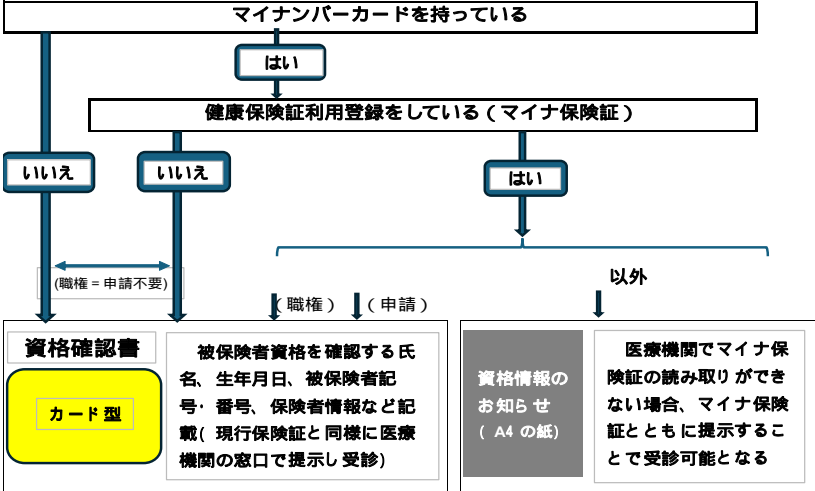
マイナ保険証を使わない理由



7月現在の荒川区の国民健康保険のマイナ保険証登録率約45%、後期高齢者医療保険は約49%。国保でマイナ保険証登録している人の利用

政府は、マイナ保険証の登録率と利用率をあげるために217億円も計上し、利用促進キャンペーンを行っています。病院や薬局にはポスターも貼られ「マイナ保険証をお持ちですか」「マイナ保険証がないと12月2日以降は薬がもらえません」など

12月2日以降は以下の流れ(現行健康保険証は有効期限まで使えます)



荒川区国民健康保険の場合は、来年7月に資格確認書(2年有効)を一斉送付します
マイナ保険証利用登録解除者(10月末から申請でマイナ保険証の登録解除ができます)
マイナカード電子証明有効期限切れ DV被害者など自己情報が閲覧できない設定になっている
申請で資格確認書が交付された要配慮者の資格確認書の更新など
マイナンバーカードの紛失・更新中 高齢者施設などに入所して、マイナ保険証出に受診が困難な場合など
資格確認書は、現行健康保険証の有効期限が切れる前に申請なしで送られてきます。

マイナ保険証登録しなくても大丈夫です!

率には10%にもなりません。政府が行ったパブリックコメントには5万3000件を超える意見が寄せられ、そのほとんどが「保険証廃止に反対」です。健康保険証の発行廃止した後マイナ保険証を持たない方などには「資格確認書」(左囲み参照)を送るとしています。現行保険証の廃止を止め継続すれば済む話です。議会では、区に対して正確な情報発信で不安を解消することを求めました。

マイナ保険証は便利?トラブル続き
「マイナ保険証でスムーズにいかずやり直して大変」
「使うたびに4ケタの暗証番号や個人情報についてなどの承諾ボタンをおさないといけないので、急いでいるときや混雑時には時間がかかる」
「利用履歴は薬歴がリアルタイムに反映されない。薬履歴はお薬手帳で充分」
「マイナンバーカードをなくしたら再発行に時間がかかる。保険証でいい」

Advertisement for 'Aki no Chushu Matsuri' (Autumn Harvest Festival) on October 5-6, 2024. Includes details about the festival, location (Arakawa Community Center), and contact information.

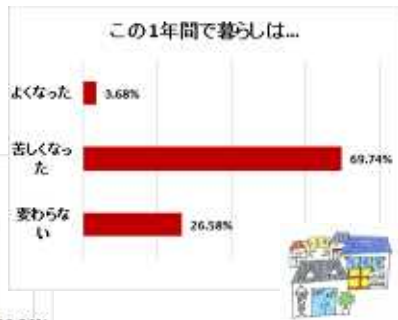
Advertisement for 'Town Revival and Mobility Freedom' (町屋さくら復活・移動の自由保障を考える...). Discusses the importance of public transport and community bus services for the elderly.

裏面 第32回区民アンケートの結果(一部)など



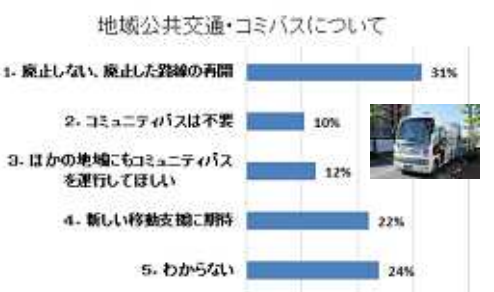
# 第32回区民アンケート結果をお知らせします 寄せられた声を区政に届け実現に全力！

区民アンケートは、9月18日現在1747通の回答がありました。ご協力ありがとうございました。寄せられた多くのご意見、ご要望をしっかりと区政に届け、実現に力を尽くします。



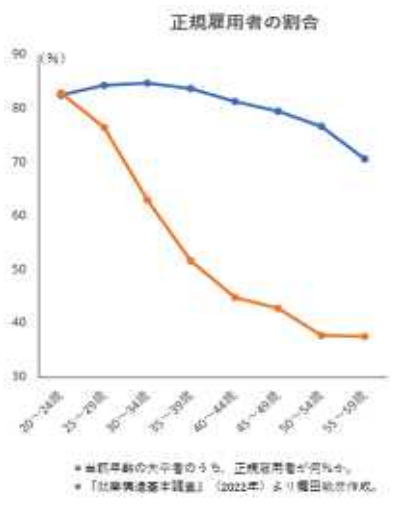
家賃助成や住宅改修助成など  
今回初めて住宅についておたずねしました。この中だけでも高齢者で賃貸住宅にお住まいの方が多く、高い家賃や新規契約の困難が大きな問題です。区としての住宅困窮者支援対策の早急な実施が求められます。

暮らし応援の区政実現は切実  
今年も約7割の方が「この1年で生活が苦しくなった」と回答。国の国民生活基礎調査でも生活が「苦しい」59.6% 前年比8ポイント余増、子育て世帯では10ポイント増で65%に達しています。物価高騰に賃上げも追いつかず、年金も目減りです。しかも介護保険料はじめ税や社会保障の負担増です。  
住民福祉を向上させる事を第一にした荒川区の区政運営への転換が求められています。

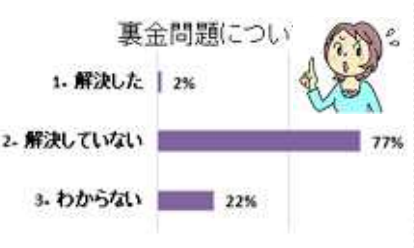


交通手段は切実な住民の願い  
「住民の声を聞いてコミバス再開を」など引き続き切実な声が寄せられています。多様な移動手段の検討も必要です。

## 今週のデータ ジェンダー不平等がさだいの要因… 年齢とともに減少する女性正規雇用者



結婚・出産、小1プロブレム…。女性を正社員から退かせないポイントはたくさんあります。復帰チャレンジもありません。環境整備とジェンダー問題の解決が急務…。



「裏金議員は辞職」…  
解決していないが8割。「全容解明と関係した議員は辞職」など怒りの声がたくさん寄せられました。荒川区議会からも声をあげていきます。

寄せられたご意見、ご要望の一部をご紹介します  
子ども、若者のための世の中に(大学無償化、給付型奨学金、子育て手当) 増税しても還元されない、中間層にも支援を(シングルマザー) 物価高騰で月2万円の家計支出増、今後の暮らしが心配 町屋幼稚園を継続してほしい  
個人事業者への業務あっせん、ワーキングスペース、交流支援が欲しい 高齢者への家賃助成が欲しい  
共同親権を止めてほしい  
高齢者、子育て支援と合わせて一人世帯にも高齢者が利用できる「いこい」の場を  
ドンキがなくなり買い物できる場所が少ない



\* 年齢別の平均値のうち、正規雇用者が何%か。  
\* 「就業構造基本調査」(2022年)より国土院が作成。